



おはなしの

マッチばこ



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マッチです。

この箱が、さまざまな話を放つ
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

1月のストーリーテリング勉強会

2016年1月13日(水) 9:30~12:00

主催: 高知県立図書館 参加者: 13人

場所: 高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は

2月10日(水)

9:30~12:00

場所: 当館児童図書研究室

(子ども読書室奥)

1 ねことねずみ

4分

『おはなしのろうそく21』(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館/発行)より

【語り手から】 短い話はやはり難しいと思います。リズムを大事にしつつ、速くならないよう丁寧に、と
考えます。

2 がちょうはくちょう

8~9分

『おはなしのろうそく27』(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館/発行)より

【語り手から】 早口でした。あと少しやってみます。

3 十二のつきのおくりもの

10分

『おはなしのろうそく2』(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館/発行)より

【語り手から】 目で読むだけだと、継子いじめの印象のほうが強く入ってくるのですが、耳で聞くと、美しい
情景の変化や幸せな結末がすんなりと届いてきて、子どもたちにも是非聞いてほしいと思い覚えました。

4 がちょうはくちょう

10分

(間崎ルリ子/訳)

【語り手から】 久しぶりに覚えなおしました。1、2年生がよく聞いてくれます。

5 おそばのくきはなぜあかい

10分

『おそばのくきはなぜあかい』(石井桃子/文 初山滋/え 岩波書店/発行)より

【語り手から】 少しリラックスして語れました。つまずいた点をもう少し復習します。

6 マッチ売りの少女

15分

『アンデルセン童話集2』(アンデルセン/著 大畑末吉/訳 岩波書店/発行)より

【語り手から】 とても楽しく語らせていただきました。

7 みにくいアヒルの子

12分

『子どもに語るアンデルセンのお話2』

(アンデルセン/著 松岡享子/編 こぐま社/発行)より

【語り手から】 出てこないところがあり、すみません。来月残りを語らせてください。

8 うりひめ

9分

『子どもに語る日本の昔話1』(稲田和子/著 筒井悦子/著 こぐま社/発行)より

【語り手から】 1、2年生は本当によく聞いてくれます。

おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

あけましておめでとうございます。年明け第1回目の勉強会には、たくさんの方に参加していただきました。
おはなしを聞いた後の感想の語り合いも盛り上がり、あっという間に12時になってしまいました。
今年もストーリーテリング勉強会をよろしくお願ひいたします。